

ひろげる つながる ろうけんの輪

ろうけん

ROKEN Kagoshima

鹿児島



No**108**

令和4年(2022)
7月1日発行



「時の狩人・0808」 祝迫正豊

公益社団法人 鹿児島県老人保健施設協会

INDEX

時代を読む	1
加倉 瑞子	
3年ぶりの県老人保健施設大会	
～第26回 鹿児島県老人保健施設大会～	2～3
業務継続計画(BCP)の策定に係る県内老健施設	
の進捗状況アンケート調査結果(抜粋)	4～7
研く 究める	8～11
令和3年度 研修会	12～14
協会だより	15
ぶらぶらが素敵 かごしま08	16～17
こほれおちたもののもの32	18
三角 みづ紀	
ふるさとフォーカス	19
ろうけん広場	20
かごしまの食卓 夏編	21
介護用品あれこれ	22～23
あなたの地域の介護老人保健施設	24～28
伊佐・始良地区	
日置・川薩・北薩地区	
鹿児島地区	
曾於・肝属地区	
南薩地区・熊毛・大島地区	
表紙絵	
「時の狩人・0808」	29
祝迫 正豊	
編集後記	29

ろうけんとは

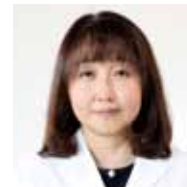
「ろうけん」とは、介護保険が適用される介護老人保健施設の愛称です。県内の76カ所の施設が公益社団法人鹿児島県老人保健施設協会を組織しています。この冊子「ろうけん鹿児島」は、同協会の広報誌です。



対面接触の力／面会制限を考える

介護老人保健施設アメニティ国分

加倉 瑞子



コロナ禍となって2年が過ぎ、面会制限の措置が講じられて久しい。当施設では第6波に入る前の昨年10月から今年の1月初めまで一時的に解除したものの、今も面会制限が続いている。鹿児島県は3月6日蔓延防止が解除され、世の中は少しずつ日常が戻ってきつつあるが、施設の中は基本的に変わらない。

心疾患に加え多疾患を合併し入所されているA様。水分制限に利尿剤服用のため口渇があり、こつそり水道の水を飲まれるくらいお元氣な方だ。だがこの数か月食事や水分をあまり取られず、悲観的な言葉で涙を流されるようになった。好きなものを出しても食べない、水分も取られず点滴を行おうとしても

拒否。ご家族とのLINE電話や差し入れも効果がなかった。私は最後の頼みの綱として、ご家族3人との面会を許可した。

それはA様の言動でご家族一人一人への呼びかけ、神に祈る姿、そこに答えがあると思えたからだ。広めの部屋で換気を十分に、感染対策（アクリル板、マスク、十分な距離の確保）を行いながら、A様の横には職員が付き添い、ご家族の話をしっかりとA様に伝わるようにした。ご家族一人一人の近況報告を聞き、来られなかった方たちのことは携帯電話の写真のやり取りをされ、柵も引き続き祭っておられること、今度好きなものを差し入れるからと約束され面会は終了した。またその後、A様ご家族ゆかりの桜の木の下

で職員付き添いのもと合流し、A様の顔に笑顔があふれた。A様は以前のA様に戻っていた。

東京都健康長寿医療センターの調査で、社会的孤立は健康に悪影響をもたらすことが明らかとなった。社会的孤立（社会的接触の欠如した状態）による健康への悪影響は、すべての世代に及ぶという。一般的な健康、不安感や抑うつなどの精神的な健康に関連しており、成人の死亡原因の1つであることが明らかにしている。同センターの研究で、精神的な健康状態の悪化を抑制するためには3つのことが効果的だと言われている。

(1) 高齢者だけではなく青壮年者でも、対面接触（直接会うこと）、および非対面接触（電話やメールなど）は効果がある。(2) 対面接触の方が、非対面接触のみの場合よりも、好ましい影響はより大きい。(3) 中年者では、対面接触は、精神的健康状態についてではなく、主観的健康感の維持・向上に有意に影響する。

当施設でも早い時期からLINE電話やZoomにて非

接触ではあるが対面の面会を行っている。しかし中にはそれを行っていても、実際の面会でないと心に届かない場合が多々ある。感染者の多いこの時期に、面会を許可することは原則難しい。

高齢者施設にコロナウイルスが持ち込まれるリスクは脅威だ。全国の高齢者施設のクラスター報告を考えると、たとえ地域の感染者数が減少してきても、最後まで感染予防の手をゆるめることはできない。しかし個々の利用者の命を天秤にかけたとき、精神的な健康状態の悪化を抑制するために効果的と思えるのならば、面会を許可しても構わないと思う。

3年目に入ったコロナ禍。ゼロコロナにすることは難しいと思われる。この先どうなっていくのかはわからないが、老健の医師として、医療行為だけではなく高齢者の心にもしっかりと目を向けて、適切な判断をしていきたい。

参考文献・東京都健康長寿医療センター研究所 社会参加と地域保健研究チーム 藤原佳典研究部長、研究グループ



コロナ対策を講じて3年ぶりに開かれた県老人保健施設大会＝3月17日、鹿児島市の県医師会館

3年ぶりの県老人保健施設大会

利用者に寄り添う 日ごろの活動発表

鹿児島県老人保健施設大会が3月17、18の両日、鹿児島市の県医師会館で開催されました。新型コロナウイルスの感染拡大で3年ぶりの開催となりました。23施設の介護福祉士や理学療法士、支援相談員の皆さんが、テーマを決めて日ごろ取り組んできた25演目を発表しました。

感染症対策のため、会場の入場を制限し、会員施設に同時配信するハイブリッド方式を採用しました。医療・リハビリ」「運営管理・その他」の分野で各施設が登壇。コロナ下、これまで以上に施設利用者や家族の心に寄り添う対応について模索する施設の報告もありました。

質問は会場からだけでなくチャットでも受けつけました。発表が終わるごとに質疑応答があり、参加者の熱心が伝わってきました。

1日目には全国老人保健施設協会の東健太郎会長（南さつま市加世田出身）が「老健施設の現状と課題」について、ビデオによる特別講演をしました。



全国老人保健施設協会の東健太郎会長もビデオで特別講演



日ごろ取り組んでいるテーマについて発表

第26回鹿児島県老人保健施設大会 【開会あいさつ】

コロナ禍、乗り越え開催

実行委の努力・工夫に感謝

鹿児島県老人保健施設協会 会長

今村 英仁

新型コロナウイルスの感染が始まった時には、1年ほどで収まるのではと思っていましたが、結果的には2年が過ぎ、3年目に突入してしまいました。この間、老健協会として、皆さんのサポートができたかという点、十分にできたわけではありません。大会も開けず、今回ようやく開催にこぎつけました。皆さまには大変ご迷惑をおかけしました。

新型コロナウイルス禍にあっても、県内の老健の皆さんは、本当に頑張ってくださったというのが、会長としての実感です。当初、新型コロナウイルスがどういうものか全くわからない中で、皆さまは利用者さんをしっかりと守り、この2年間過ごしてこられたと思います。

県協会は、全老健や厚生労働省とやり取りしながら、体制整備のため、いろいろな方法を取り入れてきました。県内76のすべての老健の協力があって、もしクラスターが発生して自分のところだけでは対応できないというときも、みんなで助け合いましょうという体制を、県、医師会などの協力

も得て整備することができました。全国的に見ても、鹿児島県レベルの体制をつくれたところは必ずしも多くはありません。

県老健協としても、同様な有事があつた際に、しっかりと皆さんと一緒に対応できる力を整えていかないとけません。まだまだ十分ではありませんが、せっかくできたこの基盤を生かし、進化させていければと思っております。

久しぶりの県大会ですが、たくさんの方に来ていただくことができないので、会場出席は100人程度となりました。多くはおそらくズームで参加されているのではないかと思います。

実行委員会ではいろんな運営面で工夫をされ、今大会は初めてこの会場だけでなくズームで見ることができるようハイブリット方式とさせていただきます。

他方、大会に参加したいけれど、仕事が忙しいという皆さん

のために、YouTubeでアーカイブとしても配信します。仕事が終わった後に、見たかった、聞きたかった講演や発表を見ることも可能となりました。これは本当に画期的なことだと思います。実行委員会の皆さん、本当にありがとうございます。

おそらく新型コロナウイルスが収まったとしても、これからの大会は皆さんが一堂に会する形は難しいのではないかと考えます。アークイブで見たいときに見られるというこの仕組みは、今後の老健大会のあり方にも大きく貢献してくれるだろうと思っております。

いろいろな新しい試みをするので、場合によっては会の運営が途中でうまくいかないこともあるかもしれませんが、どうか温かい目で見守ってください。今回の大会が成功するように祈っています。



大会初日にあいさつする
今村英仁鹿児島県老人保健施設協会会長

業務継続計画（BCP）の策定に係る県内老健施設の進捗状況 アンケート調査結果（抜粋）

令和3年度の介護報酬改定において、すべての介護サービスに災害時や感染症に係る業務継続計画（以下「BCP」という Business Continuity Planning）の策定が義務化されたところです。BCPの策定に係る義務付けの適用については、3年間の経過措置が設けられているところですが、既に1年が経過し、県内の各老健施設ではどこまで作成が進捗しているのか把握するためにブロック代表事務長会のご協力を得てアンケートを実施しました。

本稿ではⅠ「災害編」とⅡ「感染症編」に分けてアンケート調査の結果をご報告するとともに、その結果を踏まえ今後のBCPの作成支援セミナー等の開催に向けて活用するものです。

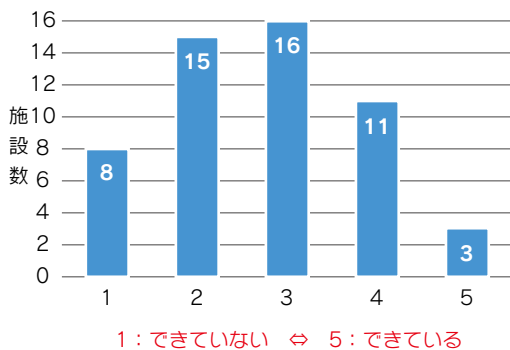
まず災害編の間1にありますよう現時点での5段階の進捗度

鹿児島県老人保健施設協会 「業務継続計画（BCP）アンケート」

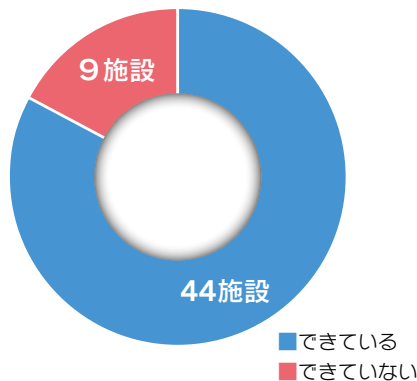
2022年5月末現在 有効回答率 69.7%（53施設/76施設）

Ⅰ 災害編

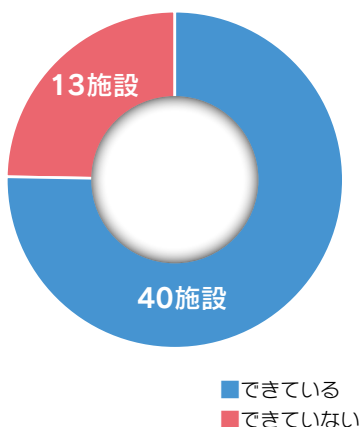
- 1 貴施設における、災害に係る業務継続計画（BCP）の整備状況はいかがですか。



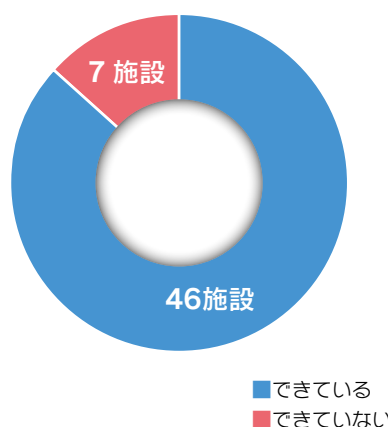
- 2 災害に対する平時からの備えとして、建物・設備の安全対策はできていますか。



- 3 電気・水道等のライフラインが停止した場合の対策ができていますか。



- 4 災害に対する平時からの備えとして備蓄品等の確保はできていると感じますか。



【緊急告知】

BCP作成支援フォローアップセミナーが開催されます！（全老健主催）
日時：令和4年8月25日（木）12時30分～17時・令和4年8月26日（金）9時30分～15時
場所：TKPガーデンシティ鹿児島中央
（鹿児島市中央町26-1 南国アネックス）

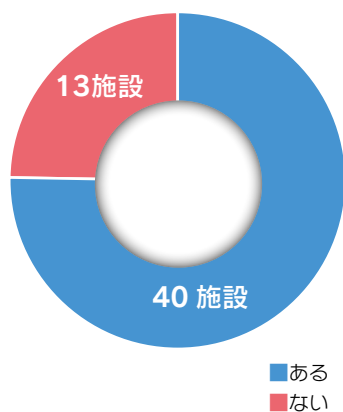
（紙面の都合で各施設の全ての意見を掲載出来ないことを了承願います。）

なお、今回のアンケートからHPから直接入力し、主として選択式とし、数分で完了できる方式に改良しました。この結果、有効回答率は69・7%と改善しています。

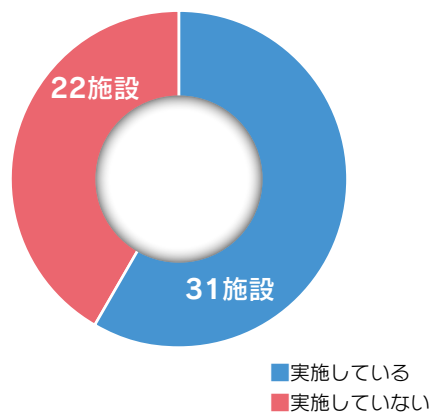
事務局長 下鶴 毅

を見る限りまだまだ作成途上の施設が多いようです。一方、感染症編では災害よりは少し進捗度が高いようです。県内では他県に比べ新型コロナウイルス感染症の勢いが強まっていることから、クラスター発生事例も散発しています。日頃よりBCPを整備し、蔓延防止の訓練を行っていることが極めて重要です。更に県内は自然災害が多い地域です。有事に遭ったとしても入所者への介護サービスを途切れさせないような対応力を強化していく必要があります。今回のアンケート結果がBCP策定の加速化の契機となれば幸いです。

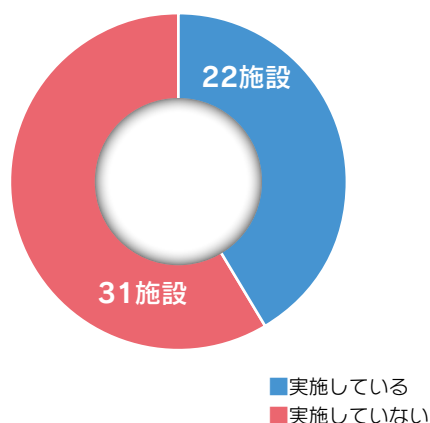
5 災害が発生した場合の初動対応ができる体制の構築・整備はありますか。



6 災害に対する研修を実施していますか。



7 災害に対するシミュレーション訓練を実施していますか。



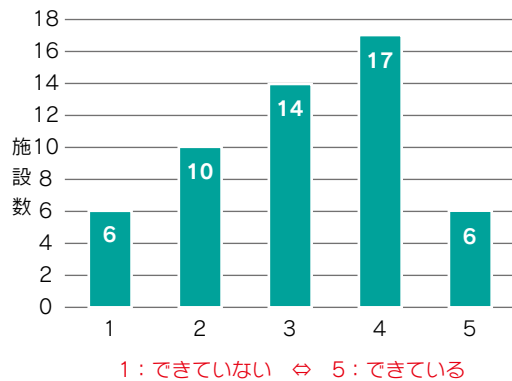
8 災害にかかる業務継続計画作成に当たり、ご自由にご意見ください。

- ・完成している？のか判断はつかない。
- ・何かあるたびにアップデートされていくものだと考える。
- ・台風や雨による停電も多い地区なので、平時から準備はしている。
- ・風水害への対応は常に準備できている（施設が地域の福祉避難所となっているため）が、津波に関するBCP作成にあたっては、施設の立地条件（満潮時の海岸線からほぼ50m以内・海拔3M）となっており、地域との避難訓練計画等で苦慮している。
- ・川内原発の10キロ圏内に施設があり、自然豊かな環境の中、災害時は津波や土砂崩れ等の危険性があります。原発からの避難経路は作成しておりますが実際利用者を避難できるかという心配は常にあります。今後、自然災害に備えたBCP作成にあたり他施設の工夫等を参考に出来たらと思います。
- ・災害業務継続計画（BCP）の作成してあるが不足しているところは多いと感じます。自家発電設備もなく、食料備蓄品についても2日分ほどです。電気など復旧期間が長期になればなるほど、エレベーター、空調、送水ポンプなども停止するため苦慮する可能性があります。
- ・BCPの雛形はあるが、具体的な計画作成に至っていない。
- ・作成はできたが、いろいろなことを想定していくと改善していくべき点は多い。
- ・BCPは作成済みですが、法人内の共有が、まだ、不完全な部分もあるため、今年度中に追記修正を行う予定。その上で、研修会等を開催する予定。
- ・とにかく自施設に落とし込み作成する事が難しい。
- ・研修等を受けても同じような内容で作成参考にするのが困難、と感じます。
- ・BCP作成（自然災害）に向けて取り組みを開始したところです。
- ・現在、作成準備いたしております。
- ・出来ていると思うが、不安である。

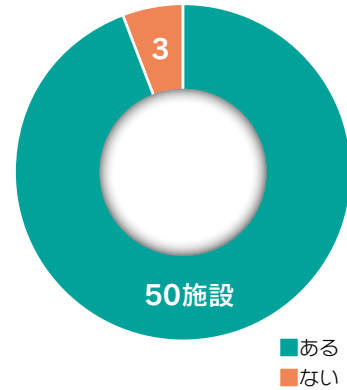
鹿児島県老人保健施設協会「業務継続計画(BCP)アンケート」

Ⅱ 感染症編

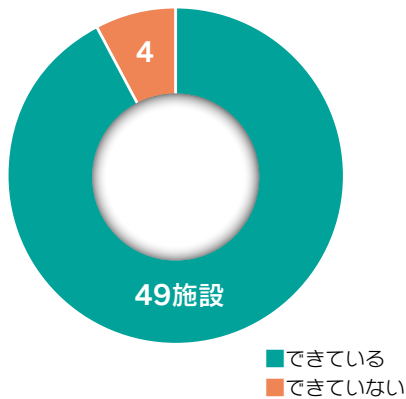
- 1 貴施設における、感染症に係る業務継続計画(BCP)の整備状況はいかがですか。



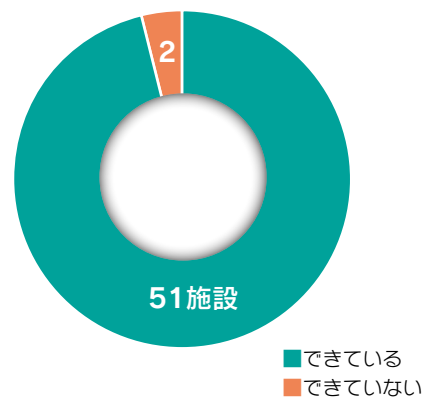
- 2 感染症に対する平時からの備えとして、体制の構築・整備はありますか。



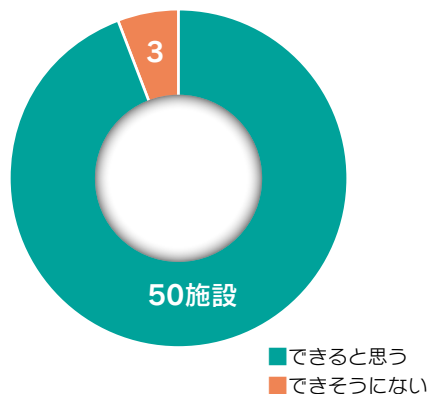
- 3 感染症に対する平時からの備えとして、感染防止に向けた取り組みは実施できていると感じますか。



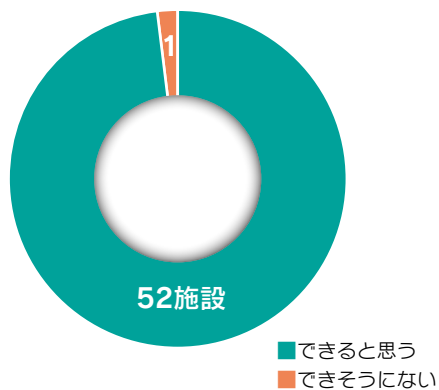
- 4 感染症に対する平時からの備えとして、備蓄品等の確保はできていると感じますか。



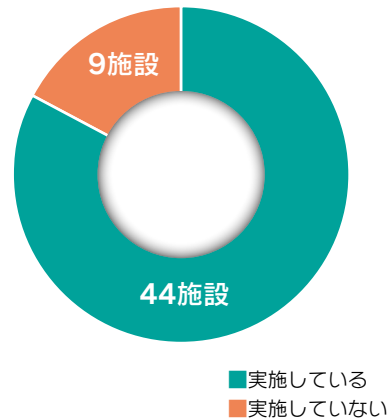
- 5 感染症が発生した場合の初動対応ができると感じますか。



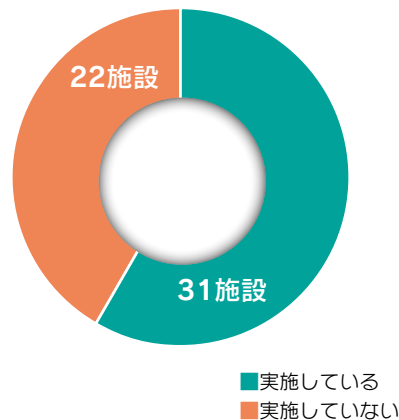
- 6** 感染症が発生した場合に感染拡大防止のために、関係機関（保健所、医療機関、家族等）との連絡、連携、情報共有ができると思いますか。



- 7** 感染症、感染拡大防止にかかる研修を年 2 回以上実施していますか。



- 8** 感染症、感染拡大防止にかかるシミュレーションを実施していますか。



- 9** 感染症にかかる業務継続計画作成に当たり、ご自由にご意見ください。

- ・災害対策からの作成で、まだ追いついてはいないが、たたき台はできたという感じ。
- ・今後話し合いを継続し、アップデートしていきたい。
- ・作成時の新型コロナウイルス感染症の認識と現在の状況（オミクロン株）に対する考え方、対応の考え方（期間）等に違いがあり、施設内の感染に関するBCP計画書をその都度、改定ができていない。
- ・今月にコロナウイルス感染クラスターが生じこれまでに十分な対策を講じておらず利用者、家族、スタッフに多大なご迷惑をお掛け致しました。今後反省を活かしBCP作成に取り組んで参ります。
- ・感染症に係る業務継続計画（BCP）の作成はしてあるが、不足しているところや不安があります。自施設内での療養となった場合、陰圧装置などもなく、感染力が強くて空気感染だと職員数も含めて対応しきれないと思いました。
- ・BCPの雛形はあるが、具体的な計画作成に至っていない。
- ・作成はできたが、いろいろなことを想定していくと改善していくべき点が多い。
- ・感染対応に関しては、法人で感染管理部があるので、情報共有を行っています。感染管理の認定看護師が母体病院に在籍しており、指導助言をもらいながら作成済み。
- ・実際に経験をしたことで、動きや備品はそろっている。
- ・マニュアルへ落とし込む時間が無く、記憶が新しいうちに作成しようと思っている。
- ・現在、作成準備いたしております。

研究める

よりよい介護を自さし日々研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

尊厳ある最期を迎えるための看取りケアの実際

老人保健施設 おさしお（鹿屋市） 〈発表者〉 介護福祉士 久保田 紘幸

〈共同研究者〉 介護福祉士 上大川 智也 管理栄養士 角野 唯
リハビリ 宮島 由香 支援専門員 山下 拓郎 看護師 石塚 由貴美

【はじめに】

当施設は、平成6年に開設し、今年で25年を迎え老人保健施設として在宅復帰、ADL維持向上に努めている。当施設でも最終期医療（ターミナルケア）を行っておりますが、利用者様が最期まで積極的な延命治療を行わず、穏やかな死を迎えられるように御家族と話し合いチームアプローチに取り組んだ過程と実際について報告する。

【ケース紹介】

89歳 女性 1人暮らし
疾患名：脾臓癌、甲状腺癌、サラセミア、狭心症、糖尿病、慢性腎不全、心肥大
身体機能：車椅子を使用し基本動作、移動動作自立 HDS-R 25点 認知機能の低下無し
性格：穏やかで、他利用者との関係も良好。職員と会話することが

好きで社交的個別的な生活リハに積極的に取り組むことが出来る。

【看取りに至るまでの経緯】

平成29年5月2日入所。当施設と在宅復帰を繰り返す。令和3年7月に基礎疾患（サラセミア）があり重度の貧血に強いられ、造血剤や輸血等で治療。経過観察をしていたが貧血の改善なく、輸血目的にて病院へ入院。入院中に左頸部リンパ節部の腫脹を認め、癌の可能性があり、PET精査を施行。

その結果、脾臓癌、甲状腺癌の診断で二か月の余命宣告を受けました。「癌とリンパ節の転移については本人に告知しない」というご家族の意向。それに對し病識のない本人からは手術をしてほしいと訴えがあった。本人には「首には神経がいっぱいあって、手術はできないからお薬を飲み、体外に膿

が出るのを待っている状態だ」と説明した。その後、経過観察の為、入院したが意欲や食欲低下を認め、廃用状況になる。本人の「施設に“に帰りたい。」「病院では治療は出来ても独りぼっち、施設に帰りたい。みんな声を掛けてくれるから」という強い意志が聞かれ、ご家族の強い希望もあり、令和3年7月9日再入所となる。

【看取りと実際の結果】

看取り開始になった当日の9月28日より1週間の評価が始まり、本人の食事面、生活面、痛みの緩和について多職種連携を図り介入。本人の意向にそったケアを行うが食欲低下から、食事摂取量が少なくなつた。管理栄養士が嗜好品の提供。本人の意見を取り入れて、食事の工夫が始まる。本人様が食べたいものを食べたい時に提供で

きるよう、妹様からの差し入れのお菓子や果物等考慮した。生活面ではトイレでの排泄を行っていたが、ADLが日々低下していき、本人の体調に合わせてポータブルトイレを活用、最終的に寝たきりとなつた。8月16日より痛みの影響で夜間の不眠の訴え。痛みと睡眠パターンチェック表を活用し記録を行った。

痛みに対しては痛む時間帯のパターンと緩和につながる治療の選定。痛み止めの服用と、頸部の疼痛は御本人の希望するアイスノンで対応することで比較的に入眠できているようであった。

亡くなる当日の夜間、本人様より「起こして、テレビを観たい」と訴えられホールへお連れしとても楽しそうにテレビを笑いながら1時間ほど見られた。

翌朝5時バイタル異常、酸素開



始するも顔色不良、手足先にチアノーゼ、冷感、発汗認める。声かけには反応があるが開眼するもすぐに閉眼され、ご家族に連絡するも呼吸停止し永眠される。

【考察】

再入所時に2ヶ月の余命であると情報を得ていたが実際ご本人は自分の望む食事、生活環境により3ヶ月間の身体的、精神的苦痛を



最小限に緩和・軽減・支援できたと考える。御家族様と密にかかわりながら、本人様の体調に合わせ最期の時を一緒に過ごせるよう考えていたが、最期の時は急であり

一緒に過ごす時間が持てず、御家族の悔いが残っていると考えた。認知の低下がなく臓器の痛みに対して増強するようであれば薬物療法の為、入院も想定したが痛み止めのコントロールが上手くでき精神面の関りにより、病状は安定していたと考えられる。

【課題】

看取りケア終了後、デスクカンファレンスを開催。今回の看取りに関わった職員で経過を見直し今後の看取りケアに生かすこととした。ご本人の嗜好にあった食物の提供をした過程の中でご本人の言葉に「こんなによくしてもらって、私はもう、死ぬのかな」という言動が聞かれたと報告があった。今後は個別のターミナルケアをするにあたり、ご本人の繊細な気持ちに寄り添う時に死をさとらせてしまったかもしれないという疑念が残った。このことを踏まえ、その利用者様に合わせた支援を御家族様や多職種と連携を図り、良い最期を迎えるために尽力したいと考える。

研 究 め る

よりよい介護を自さし日々研さんを重ねている各施設・各職種から、あらゆる工夫と努力の経過や成果を報告します。

女性活躍社会に向けての環境づくり 光の里における保育室の役割

〈共同研究者〉施設長 前原 くるみ

副施設長 大崎 慎哉 副施設長 乗越 信博
看護師長 吉富 智子 管理栄養士 井手迫 ミチル 保育教諭 下池 千鶴

シルバーセンター光の里（日置市）

〈発表者〉作業療法士 竹下 潤子

【はじめに】

近年、女性の社会進出による共働き世帯の増加や核家族化が進み、待機児童に見合う保育所がない。当事業所では、理事長であり、医師であり母である施設長が「仕事と家庭の両立を支援したい」と、平成5年に「生きる力の基礎を培う」を理念とした、ただ子供を預かるだけではなく、母親が仕事の間でも、代わりにきちんと教育してくれる保育室「えんじえるくらぶ」を社内にて創設し、今もなお、自ら園長を務めている。

【えんじえるくらぶの紹介】

幼児定員…30名
保育士数…7名
対象…満1歳～就学前
利用料…年少児未満は月3000円

保育時間…原則として8時～18時（早番・遅番の対応可能で、延長時の追加料金なし）
特徴・特長…年齢別や縦割りでの集団生活の中で、しつけ・生活ルールを学ぶことで挨拶・優しさ・

労り・感謝の気持ちを育み、更に、様々な学習や運動も取り入れている。

また、保育室のみに依存せず、母親が休みの時は家庭にて自らがしつけ等を行うことで親子の絆も深まり、子供・親・保育士の信頼関係が、卒園してもなお続く保育室である。

【えんじえるくらぶの取り組み】

① 保育内容

様々な教育に積極的に取り組み、全国的な受賞、スポーツの市・県代表にも選ばれている。

硬筆・習字・英語…専門の先生を招き、集中力・創造力等を身につけ、きれいな字が書けるようになる。

また、英語での日常生活や挨拶・劇などが行えるようになる。
国語・算数・その他…漢字・ローマ字・四字熟語…ことわざなどの学習をし、足し算・引き算・掛け算なども出来るようになる。都道府県・県庁所在地・歴代首相も暗記している。

体力向上…当グループ内のフィットネスジムにて、プロのインストラクターの指導の下、球技・体操・水泳を学び、体力のみでなく技術の向上も図る。

高齢者との活動…高齢者に対する尊敬の念を込めた接し方を学習する。また、誰にでも優しくでき、将来のボランティア精神の基盤

母親が仕事をするとすると…



となる人の役に立つ喜びを経験する。



表彰式での在園時と卒園児



全日本高校女子サッカーで夏冬二冠した卒園児の表敬訪問

成長しました



現在、当グループで管理職をしている卒園児

② 保育士と親との協力体制

毎日のお便り帳で保育室や家庭での出来事を伝え合い、相談にも乗り、母親の精神面のサポートも行う。また、保育士が親の職場の状況を把握し、臨機応変に対応してくれる。病院・施設に併設していることで、先生方が母親の仕事の大切さを子供に見せたり話したりされ、子供たちが母親の仕事に誇りを持てる保育室である。そのためか、卒園児の多くが医療・福祉の仕事を目指したり、就職したりしている。

③ 卒園前・卒園後

小学2年生程度の学習内容まで修了しているので学習面での心配はなく、また、小学校とも連携をとっているので、入学時、新しい環境への適応や友達作りに専念できる。

【まとめ】

「子供を預かるため」「高齢者とのふれあい活動を行っている」社内保育室は年々増えてきていると思うが、「えんじえるくらぶ」は更に、「働く母親のサポート」を行っ

ている保育室である。自分がそうであるように、母親にとって子供は何より大切である。母親が働くことで、その子供にしつけや勉強を十分に教えられない。そんな歯痒い思いをしなくて良いように、今だけを考えるのではなく将来を見据えて、親の気持ちになって手をかけてくれ、安心して預けられる保育室があつてこそ、女性が復帰しやすく、安心して働け、離職しにくい職場となり、真の女性活躍社会を支える環境づくりとなるのではないだろうか。

私どもの保育室は、一昨年、光の里・併設病院とともに新築移転し、ますますソフト・ハード面が充実された。

子供は親が選んだ環境でしか過ごせない。子供をどのような環境で如何に育てるか、女性が仕事だけでなく母として活躍するためにも、私たち母親にとって「えんじえるくらぶ」は無くてはならない存在である。

令和3年度 研修会

第2回在宅ケア・支援相談部会研修会

日 時：令和4年2月22日（火） 14：00～16：00（質疑応答含む）

会 場：鹿児島県医師会館3階中央ホール（ハイブリッド方式）

参加者：65名（Zoomによる参加）

テーマ

『「身寄り」不在による問題への対応とこれから』

講 師：廣野 拓 先生（鹿児島県医療ソーシャルワーカー協会 顧問）

【アンケート結果】

1. 評価

非常に良かった 3 ・ 良かった 4 ・
普通 1

2. 本日の研修会についての意見・感想ほか

- ・鹿児島県の高齢者独居率が全国1位で、中高年世代の離婚率が全国平均より高いということに驚いた。身寄り不在につながっていくので不安を感じる。
- ・実際に身寄りのない方の受け入れの難しさはあるが、社会のシステムが、明確に分かりやすく示されていれば、不安なく受け入れもできる。それには、地域の実情に合わせて、各施設でマニュアルをきちんと作成しておくのが大切だということが分かった。
- ・身寄りがない方の相談を今までも受けていましたが、どうしても契約書等の書類の問題で、お断りするケースがありました。現在入所されている利用者様でも家族が亡くなって身寄りがない状況になった方もいます。身元引受人（連帯保証人）を2人お願いするようになっていますが、どうしても2人いない為、1人だけお願いしている方もいます。今後も、そういった相談があった際に、どう対応していくか検討していくための参考になりました。自分だけでは解決できない問題もありますが、同じ問題に悩まされている方や対応したことがある方の意見を聞くことで、少しでも自分の気持ちが前向きにとらえられたらと思います。
- ・説明・契約が必須条件になっている医療・介護サービスの提供において、ご講演頂いた通り制度が整っていない、追いついていない点は気がかりです。
- ・今後、早い段階でのACP 人生会議を話し合っておく必要があると感じた。
- ・地域によっては自治体や各種団体主導で支える体制づくりがあることを聞き、頼もしく感じました。
- ・市町村自治体、病院、施設等の間の取り組みなど、情報共有や連携が必要。



- ・当事者・支援者・事業者の3方向からの備えが出来るようケース毎に考え当たり前に支援できるように努めたい。
- ・老健としては在宅復帰を支援していくうえで家族、支援者の存在は大きいとも思っています。住み慣れた地域やご自宅での生活ができるよう様々な制度把握は大切であることを再度認識させて頂いた研修であったと思います。コロナ下で家族とのかかわり方も変化してきているので、大切なテーマだったと思います。

3. 今後の研修会で取り上げてほしいテーマ

- ・身寄り問題で、実際に対応したケース
- ・医療・介護現場でのACPの考え方
- ・ICT導入に関するコスト・事例の具体例
- ・LIFEフィードバックの活用、データのまとめ方

4. 今後の研修会で取り上げてほしい講師の先生

- ・柳田千草先生（ターミナルケア対策講座）

廣野拓先生をお招きし、身寄り不在による問題に関するご講演を頂きました。病院や施設などでは身寄りが不在であることは決して少なくはなく、生活様式の変化（少子化や独身率の上昇など）を理由として今後は増加していくものと考えられます。そうした背景を踏まえ、医療や介護を取り巻く環境において身寄り不在に起因する様々な事象を想定し、対応していくことが重要であると思われます。今回のご講演では、地域の実情を理解することの重要性や、実際の自治体や病院施設等の情報共有や連携を強化し、より一層身寄り問題に柔軟に対応できるような体制の構築が必要であると痛感しました。

本研修について、一部の参加されている方のマイクがミュートになっていたことで、参加された皆様へご迷惑をおかけしました。運営側として対応が遅れましたことこの場を借りてお詫び申し上げます。

昨今の新型コロナウイルス感染症の情勢は日に日に変化しており、様々なご苦労やご負担があるかと拝察します。この大変な局面を乗り越え、一刻も早くコロナ禍が収束し、皆様とまた元気にお会いできる機会が来ることを楽しみにしております！

介護老人保健施設 指宿温泉ケアサポート 事務長 有田 健司



令和3年度第3回事務長及び事務部会

日 時：令和4年3月23日（水）15：00～17：00（質疑応答を除く）

会 場：ハイブリッド方式（会場及びZoomによる配信）

参加者：web45名 会場4名 合計49名

テーマ

「介護現場におけるハラスメント対応セミナー」

講 師：原口 圭介 先生（原口圭介法律事務所 代表）

【研修会についての意見・感想ほか】

- ・当施設でもハラスメントについて、施設内研修を実施し職員間でのハラスメントや、入所者から職員へのハラスメント発生時の対応など、ハラスメントの対応について全職員で認識し、共有すべきだと思いました。
- ・職員側と事業所側でハラスメントに対する相違がある可能性がある事や、ハラスメント発生後の対応のみでなく、未然に防げるよう事前の対策が必要であることを再認識できた。
- ・実際の事例を基に説明していただけたので内容が分かりやすかった。
- ・ハラスメントを防ぐために準備しておくべきマニュアル作成や相談窓口の設置、相談しやすい職場環境づくり早急に当法人でも取り組むことになった。
- ・主治医・施設スタッフ・行政機関等が常日頃より連携し関係を構築することにより、発生前後の対応がスムーズになることを教えていただいたので密な関係を築いていきたい。
- ・記録の重要性を再認識した。職員へ再度注意喚起をしていきたい。
- ・現場の職員にも聞いてもらいたい内容だったのでぜひYouTubeでの配信をお願いしたい。

【今後研修会で取り上げて欲しいテーマ】

- ・介護職員の離職防止について
- ・事務職のできる地域貢献について
- ・接遇力とコミュニケーション力の向上の研修は定期的に実施してほしい。
- ・BCPガイドラインについて

今回のテーマであるハラスメント対策については、令和3年度の介護報酬改定にて明文化されたこともあり、多数の参加をいただきました。原口先生のお話を聞いて改めてハラスメント対策の重要性等を学ぶ事ができました。今回の内容を今後の老健施設運営の参考にしていきたいと思いました。

福岡より来ていただきました原口先生、参加していただきました皆様、企画運営に携わっていただいた皆様、誠にありがとうございました。

（事務部会担当 さるびあ苑 事務長 加治屋 洋）

協会だより

令和4年3月～

- **令和3年度第4回理事会**
開催日：令和4年3月1日(火) 16:30～17:30
場 所：Zoom による Web 会議
- **令和3年度第26回鹿児島県老人保健施設大会**
開催日：令和4年3月17日(木)～18日(金)
場 所：県医師会館 4階大ホール
テーマ：ひつとべ！老健～コロナを乗り越えたその先に～
特別講演テーマ 「令和3年度介護報酬改定を踏まえた老健施設の現状と課題」
特別講師 東 憲太郎 先生(全老健 会長)
- **令和3年度第3回事務部会**
開催日：令和4年3月23日(水) 15:00～17:00
場 所：ハイブリッド方式(医師会館会場及び Zoom による配信)
テーマ：「介護現場におけるハラスメント対応セミナー」
講 師：原口 圭介 先生(弁護士 原口圭介法律事務所代表)
- **令和3年度第2回会員総会**
開催日：令和4年3月23日(水) 17:00～18:00
場 所：ハイブリッド方式(医師会館会場及び Zoom による同時配信)
- **令和4年度合同会議(各研修部会・県大会実行委員会・ブロック代表事務長会)**
開催日：令和4年4月20日(水) 14:00～16:00
場 所：医師会館 3階中ホール
- **令和4年度第1回九州ブロック代表者会**
開催日：令和4年4月25日(月) 17:00～18:30
場 所：オリエンタルホテル福岡
- **令和4年度第1回理事会**
開催日：令和4年6月2日(木) 16:30～
場 所：医師会館 3階中ホール 2 及び Zoom による同時配信
- **令和4年度第1回会員総会**
開催日：令和4年6月22日(水) 16:30～
場 所：医師会館 3階中ホール及び Zoom による同時配信
- **令和4年度第1回事務長部会、看護介護部会及び支援相談部会**
開催日：令和4年6月22日(水) 14:30～
場 所：医師会館 3階中ホール及び Zoom 等によるハイブリッド方式
テーマ：「高齢者施設における ACP の実践～何時から、どのように進めるか！」
講 師：江口 恵子 先生(社会福祉法人博愛会相良病院 博愛会顧問)
- **令和4年第1回給食部会**
開催日：令和4年7月(予定)
場 所：未定
講 師：選任中
- **(仮題)BCP 作成支援セミナー(全老健主催)**
開催日：令和4年8月25日(木) 12:30～17:00 ～令和4年8月26日(金) 9:30～15:00
場 所：TKP ガーデンシティ鹿児島中央(鹿児島市中央町 26-1 南国アネックス)

《ご参考》

- **第33回全国介護老人保健施設大会 兵庫**
開催日：令和4年9月22日(木)～23日(金)
場 所：神戸ポートピアホテル、神戸国際会議場 他
テーマ：新たな時代をいきぬくために～今、老健ができること～
- **第21回九州ブロック介護老人保健施設大会 in 佐賀**
開催日：令和4年12月15日(木)～16日(金)
場 所：佐賀市文化会館
テーマ：がばいよか老健～令和時代の老健の在り方とは～

(※) 本号編集時点の情報です。やむを得ず変更する場合があります。詳細が確定次第あらためてファックスで会員施設へご案内します。

ぶらぶらが素敵 かごしま

vol.8

東川 隆太郎

NPO法人まちづくり地域フォーラム・
かごしま探検の会代表理事



堀



中福良

南北600キロに及ぶ鹿児島県。気候や風土、文化に歴史にもそれぞれの地域に特徴があり、県内をめぐるだけでも相当な発見があります。そのような鹿児島県の意外な魅力を様々な角度から訪ねてみる連載です。

いちき串木野市に見る 多彩な「田の神」石像

鹿児島県民にとって、「田の神様」は、たいへん馴染みのある民俗神であるといえるのではないかと。南九州で2000体以上あるとされ、作られ始めた江戸中期から現在に至るまで、その信仰は続いている。今回は、いちき串木野市に限定して、珍しいタイプの田の神石像を紹介してみたいと思う。

まずは旧市来町側から。平野が広がる田園地帯の大里地区は田の神様が多数安置されている。堀集落の田の神様は明治6（1873）年に建立され、高さが約1.8メートルある。しゃもじと梶をしっかりと持ち、堂々とした立像タイプである。立像は同じく大里地区の中福良集落にもあり、こちらは弘化4（1847）年に建立されている。高さが約1.24メートルあり、右手のしゃもじと左手の梶をしっかりと持っているのが特徴である。寺迫集落の田の神様は中福良と同じ弘化4年に建立されていて、高さは約1.05メートル、なんとなく中福良のものと似ている。同じ時期で場所も近いことから同じ石工さんが彫ったのか、などと想像するのも楽しい。

次は市来農芸高校近くの田んぼに安置された橋ノ口集落の田の神様で、大きな石に神官型の田の神様が彫り込まれている。長い尺と特徴のある冠を被る姿が印象深い。



橋ノ口



寺迫



冠岳



内門



中組



河内



鍋桶



高見町



酔之尾

顔の表情は厳しめで、しっかりと田んぼを見守っている印象。

旧市来町の山間部である川上地区も八房川流域を中心に田の神様が点在している。中組の田の神様はとにかく巨大で高さが約148cmもある。内門集落の田の神様は、振袖がとにかく長く垂れていて躍動感もある。

旧串木野市の山間部には、ひとつの石に夫婦または男女と推測される二体が並ぶのが特徴の田の神様が点在している。一石双体型と称されるそれらは冠岳や鍋桶集落などにもみられる。並ぶ姿がほほえましい。河内の一石双体型は左側の女性の田の神様が持つしゃもじが巨大で、豊作への祈りがあるものすごく込められているようだ。

串木野市街地にも田の神様がところどころに安置されており、かつては田園地帯が広がっていたことを静かに伝えてくれる。酔之尾公民館内にある田の神様は、現在のアニメにも通じるタッチで、ユーモラスに彫り込まれている。串木野駅近くの高見町の公園の田の神様は、白塗りのインパクトがあるのと、顔の表情がとにかくかわいいのが特徴である。

ひとつの地域だけでも多彩な特徴をしめす田の神様。紹介した以上にまだあるので、ぜひ「田の神様」をキーワードにいっき串木野市をめぐるみてはいかがだろうか。

(ひがしかわ・りゅうたろう) 1972年、鹿児島市生まれ。鹿児島大学理学部地学科卒業。自他共に認める「まち歩き」のプロ。ガイドや講演会活動を通じて鹿児島の魅力を伝える活動を行っている。

こぼれおちた

ものもの

32

三角 みづ紀



搭乗口D55近くのベンチに座り、パソコンをひらいた。夕暮れるのが遅い土地では、時間の感覚が狂う。まもなく飛行機に乗り、ロサンゼルス経由で帰国の途につく。

ラスベガスの空港には、いたるところにスロットマシーンがある。一週間前に降り立ったときにはとても驚いたのだけれど、ホテルのロビーにもカジノがあり、連日にわたり賑やかな風景を目にしていたら慣れてしまった。

でも、耳にはいつてくる言語が英語で、ひさしぶりに異国にいるのだと実感がわいてくる。

韓国のポップスバンドが好きで、ラスベガス公演に行きたいと考えたのが、およそ三週間前。

東京出張の際にご挨拶した翻訳家の方が行くと言っていて、コロナ禍でも手続きをしたら海外に滞在できるのだと気づいたのだった。

翌日にはワクチン接種証明書を

まだ知らぬ世界へ思い



申請し、その翌日には航空券を購入し、ホテルを予約して、コンサートのチケットを買った。出国前と帰国前のPCR検査の手配も済ませた。やるべきことがたくさんあった。

て疲れたものの、コロナ禍でも渡米できる事実がうれしかった。

コンサートはもちろん、ラスベガス発着のグランドキャニオンへ

向かう日帰りのツアーがあるのが、心を決めた理由だった。アリゾナを訪れてみたい。かねてからの願望だった。せっかくなので行こう。行けるタイミングで行かねば、いつ叶うかわからない。この二年半で痛感していた。

翻訳家の女性が同行者になってくれて、現地でのツアーも予約する。午前二時に出発し、パウエル湖、ホースシューベンド、アンテロープキャニオン、グランドキャニオン、ルート66を日帰りめぐる。全部で一二〇〇キロの行程は、大変だが充実していた。

車内でドーナツを食べて朝食がわりにして、立ち寄ったガソリンスタンドで珈琲を買う。眠くなったら眠り、眺めたくなったらえんとつづく茶色の風景を眺めていた。砂と岩が眼前にひろがり、もこもことした木々が点在している。

まだ知らない光景が世界にはたくさんあり、あらゆる光景を目撃したいと思っている。その願いがわたしの生きる原動力であり、詩作のきっかけにもなっている。広大な渓谷そのものに感動するより先に、そこへ辿り着けた自分に安堵するのだ。絶対に無理ということは、おそらくない。

グランドキャニオンを見渡す。

強風で帽子が飛ばされそうになり、左手でおさえる。地球の歴史が刻まれた渓谷をまのあたりにして、ほんとうにたどり着いたのだと笑い出したくなる。

わたしは、生きていくものが好きなのだ。人類も、植物も、岩も、土も生きている。すべてが感情を持つかは知らない。しかし、たしかに呼吸をしている。

「いのち」

すべてを知ることがよいこととは思えずわたしたちは無知だそれゆえに目指してあたらしさを手にしたいのちを満たす器は常に求めているのだ

いつか宇宙にも行きたい。長生きをしたなら、宇宙旅行があたりまえのものになっていくかもしれない。はじめての光景を自分の目で確認しながら、まだ知らない世界へ思いを馳せて、強い風にのせるように深呼吸をした。

三角みづ紀(みすみ・みづき) 1981年鹿児島市生まれ。東京造形大学視覚伝達学科在学中に現代詩手帖賞、第1詩集で中原中也賞を受賞。第2詩集で南日本文学賞、歴程新鋭賞受賞。著書多数。執筆のほか朗読活動も精力的に行い、国内外の詩祭に招致される。近年は美術作品として詩を制作する等、あらゆる表現を現代詩として発信している。第22回(平成26年度)萩原朔太郎賞受賞。



おしゃれなロゴの看板がお出迎え



電車通りを見下ろす席で学習する姿も



スタンドの並びも美しい読書席



図書館併設のカフェ



階段状のスペースを使ったイベントもできる



子どもたちが思い思いのスタイルで読書を楽しめる



ゆったりした空間は魅力的だ

天文館図書館 (鹿児島市千日町)

書籍をそろえており、4階に「そだつ」「くらす」、5階は「はたらく」「うみだす」と、テーマごとに本が並ぶ。陳列の仕方もゆったりしていて、楽しくお目当ての本が探せる。本をふんだんに使った落ち着いた館内は、繁華街のど真ん中であることを忘れてしまう。

テーブルやソファなど約250席を備え、このうち予約できる席が90席あり、一部はウェブからの予約が可能。電車通りを見下ろす開放感あふれる席では、本を広げる大人たちの姿もあった。従来の図書館と違う点も多い。周りの迷惑にならないような会話なら自由に行ける。子どもたち向けのコーナーでは、絵本の語り聞かせも可能だ。イベントができる階段状のオープンスペースも備えている。併設したカフェからテイクアウトでき、ふた付きの飲み物の持ち込みもOKだ。

(編集委員 米森)

繁華街に 知の空間

鹿児島市千日町の複合施設「センテラス天文館」にある「天文館図書館」が、新たな知の空間として注目を浴びている。4月の開館以来、休日、平日を問わず多くの老若男女が訪れている。

市立の施設で、延べ床面積2120平方メートル、蔵書数はおよそ4万冊。幅広い年齢層が満足できる

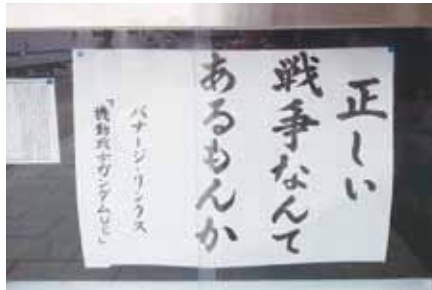
ふろしとフオーカス

ろうけん広場

続「街中ウォッチ」

街で見かけたものを紹介します。珍しい風景だけでなく、世情を映し出すようなものにも出会いました。

「正しい戦争なんてあるもんか」。西本願寺鹿児島別院（鹿児島市東千石町）に掲示されていました。アニメ機動戦士ガンダムシリーズの主人公のメッセージだそうです。ウクライナ情勢を巡る強い思いが込められているようです。



西本願寺鹿児島別院

新学期、鹿児島大学郡元キャンパスを南北に走る「北辰通り」には多くの部活や同好会の新入生勧誘の立て看板が並びます。



鹿児島大学郡元キャンパス



鹿児島中央駅西口

鹿児島中央駅の西口開発に伴い幅広い道路が出現しました。今後どんな地区になるのか楽しみです。

中央駅バス停に何本もの雨傘がぶら下がっていました。使っていいものか。特にメッセージはありません。



鹿児島中央駅バス停



銀座通り

鹿児島市銀座通りの一方通行出口側にアルコール消毒液が置いてありました。一般的には建物などの出入り口にあるのにとびっくり。コロナウイルスのまん延には気をつけましょう。

鹿児島市電の広告も多種多様。赤や青の原色が鮮やかな「チャギントン」電車。イギリスの人気アニメのキャラクターで目を引きま

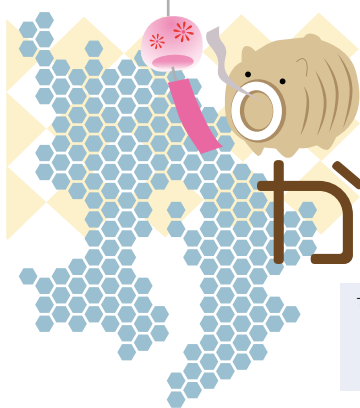


「チャギントン」のブルースター



鹿児島市の甲突川沿いの注意書き。メッセージ通り行くと、車はやはり進め

平之町の甲突川沿いの道路



千葉しのぶさん

夏編

かごしまの食卓

ちばしのぶ NPO法人霧島食育研究会理事長、管理栄養士・フードコーディネーター。
「霧島・食の文化祭」「かごしま郷土料理マイスター講座」などを主宰する。
2020年千葉しのぶ鹿児島食文化スタジオを設立。著書に「はじめての郷土料理」(燦燦舎)など。



かいのこ汁

お盆には精進料理として「かいのこ汁」が作られます。「私の鹿児島料理」(今村知子著)によると、「かいのこ」とは「粥の子」で、「子」とは添え物をさし、お盆のごちそうとして出される白粥に添える汁物という意味があるようです。大豆や昆布の旨みと夏野菜の甘味が調和して、素朴ながらも豊かな味わいたっぷりの一品です。

レシピ

4人分

- 茹大豆 100g
- 昆布 10cm長さ・水4カップ(800cc)
- ゴボウ 50g
- 干しシイタケ 2枚・水1カップ(200cc)
- 油揚げ 30g
- コンニャク・ナス・カボチャ・トイモガラ 各100g
- 小ネギ 2、3本
- 水 4カップ
- 麦みそ 80g

- ① 鍋に4カップ(800cc)の水を入れ昆布を浸す。
- ② 干しシイタケは1カップ(200cc)の水で戻し、軸をとり1cm角に切る。ゴボウ・こんにゃく・油揚げも1cm角に、ナス・カボチャ・トイモガラは2cm角に切る。
- ③ ①の昆布を取り出し、せん切りにし、再び鍋に入れる。茹大豆、②とシイタケの戻し汁も加え、火にかける。
- ④ カボチャが柔らかくなったら、煮ている間に蒸発した分の水を加え、沸騰したら麦みそを溶き入れる。味見して薄かったら塩を足し、濃かったら水を足す。
- ⑤ 椀に注ぎ、小口切りにした小ねぎを散らす。



柔らかい食材(ナス・カボチャ・トイモガラ)以外は、大豆の大きさに合わせて1cm角に切り分けると、見た目も美しく食べやすくなります。

ニガウリと豆腐のみそ炒め

たっぷりの夏野菜と豆腐のみそ炒めです。幼い頃より日を開けず夏の食卓に登場したものです。油で炒めるとニガウリの苦みも和らぎ食べやすくなりますし、とろりとなったナスに味噌や砂糖がからみ照りが出ます。甘辛い味付けがご飯に合い、食がすすみます。

レシピ

4人分

- ニガウリ 150g
- ナス 150g
- 豆腐 200g(1/2丁)
- 油 小さじ2
- ショウガ 10g
- 油 大さじ2
- 砂糖 大さじ1~2
- 本みりん 大さじ1
- 麦みそ 50~60g

- ① 豆腐は8等分キッチンペーパーなどに包み水切りし、フライパンに油小さじ2をひき両面に薄く焼き色がつくまで焼き、取り出しておく。
- ② ニガウリは縦に割り、種をとり5mm厚さに、ナスは2cm厚さの斜め切り、ショウガはみじん切りにする。
- ③ フライパンに油大さじ2をひき、ショウガをいため香りがでたら、ニガウリ、ナスを炒め、ナスが少し柔らかくなったら、砂糖・本みりんを加える。
- ④ ③の野菜の水分が出てきたら、麦みそを加え、①の豆腐を加え全体を混ぜ、火を止める。



水っぽくならないように仕上げるには、豆腐は水を切り、あらかじめ焼き色を付けておくとういでしょう。香ばしさが増すし炒めても崩れにくくなります。

介護用品 あれこれ

推奨福祉用具のご紹介

～歩行トレーニングパートナー curara® のご紹介～

(株)カクイックスウィング 作業療法士、福祉用具プランナー管理指導者 **湯脇 稔**

はじめに

今回の「介護用品あれこれ」では、「人に優しい“着る”ロボット技術で超高齢社会の課題解決を」をミッションとして、信州大学発のベンチャー企業 AssistMotion 株式会社が昨年11月よりレンタル形式で販売を開始された「歩行トレーニングパートナー curara®」を紹介させていただきます。

Curara の6つの機能

- ①歩行計測と解析⇒トレーニングを開始する前と後に、アシストがない状態で歩行していただき、歩行速度、歩数、歩幅、ケイデンス、股関節の屈曲・伸展角度、膝関節の屈曲角度、全可動角度対象度などを自動計測し、スマートフォンやタブレットにグラフ表示します。
- ②利用者に適した歩行訓練⇒歩行評価で取得した歩行データをベースにロボットが自動的に制御してトレーニングをします。
- ③歩行状態のリアルタイムグラフ表示⇒スマートフォンやタブレットにリアルタイムで歩行状態がグラフ表示されます。
- ④制御モードのリアルタイム変更⇒歩行状態に合わせてアシスト量や関節振幅などがリアルタイムで変更できます。
- ⑤歩行解析結果のグラフ表示⇒トレーニング開始前後の、歩行速度や歩数・歩幅、関節振幅などが同じ画面に色違いでグラフ表示され、容易に比較することが可能です。
- ⑥歩行機能のモニタリング資料作成⇒スマートフォンやタブレットの履歴表示機能より無線でプリンターへデータを送り、PDF ファイルとして保存や印刷することができます。

curara の6つの特徴

使い易さ

①大幅な軽量化

・誰でも利用できる重さへ

2.7kg



②装着容易化

・スライド機構による体形への対応
・体形へフィットした腰ベルト構造



③構造変更機能

・麻痺足のみへの歩行訓練
・股関節のみへの歩行訓練



パートナー訓練機能

④トレーニングサポート

- ・目標歩行速度を達成するトレーニング機能



理学療法士 田中一秀先生 監修

⑤解析/レポートなどのサポート

- ・歩行解析機能
- ・リアルタイム歩行状態表示および制御機能変更機能
- ・同調制御パラメーター自動調整機能
- ・モニタリング資料自動作成機能



⑥専用アプリで適切なトレーニング

- ・歩行訓練モード、自動設定モード、レベル設定モード、数値設定モードなどの豊富な訓練モードの選択
- ・専用スマホによる最新アプリダウンロード機能



終わりに

curara[®]は、加齢や事故、病気などによって歩行が困難になってしまった人のための歩行トレーニングロボットです。一般的な歩行アシストロボットとは異なり、「curara[®]自身が利用者に歩行を教えてくれる」という特徴があります。

見た目はスリムでスタイリッシュ、圧倒的に軽く、女性でも扱いやすいデザインとなっっているながら、簡易版 2 関節・強化版 4 関節の 2 パターンの商品展開により、パワフルな機能を実現しています。

「いつまでも自分の足で歩きたい」という想いは歩行が困難になられた方々共通の願いではないでしょうか。回復期リハビリテーションの時期を過ぎ、その後のリハビリにお困りの方々に curara[®]を試していただき、一人でも多くの方にその想いを叶えていただきたいと思います。

データ引用

- ・ AssistMotion株式会社 研修会資料
- ・ AssistMotion株式会社HP <http://assistmotion.jp/products/>

あなたの地域の介護老人保健施設 76カ所



⑦ろうけん始良

〒899-5652 始良市平松5062
☎0995-65-8091 FAX 0995-67-1474

希望ヶ丘病院
居宅介護支援事業所ろうけん始良
訪問介護事業所ろうけん始良



⑧青雲荘

〒899-5431 始良市西餅田3024番地1
☎0995-65-8181 FAX 0995-64-5255

青雲会病院
居宅介護支援事業所青雲



⑨アメニティ国分

〒899-4301 霧島市国分重久361-1
☎0995-64-0666 FAX 0995-45-4515

鶴木医院(指定介護療養型医療施設)
うのきデイサービス(認知症専用)
ヘルパーステーションアメニティ国分

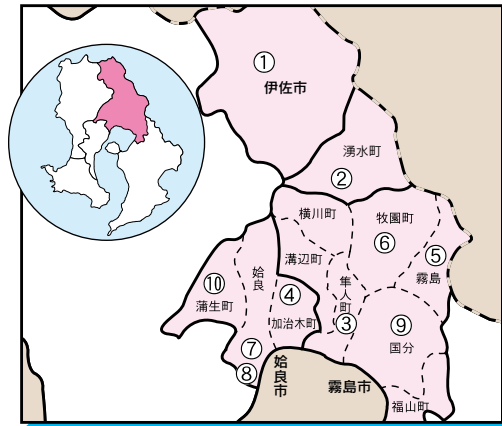


⑩ろうけん大楠

〒899-5304 始良市蒲生町下久徳1249-1
☎0995-54-3333 FAX 0995-54-3338

ろうけん大楠グループホーム「たんぼほ」
ろうけん大楠居宅介護支援事業所
大楠苑(特別養護老人ホーム)

伊佐・始良地区



①はやひと

〒895-2504 伊佐市大口青木3022-33
☎0995-22-8000 FAX 0995-22-4868

大口温泉リハビリテーション病院
ことぶき園(特別養護老人ホーム)
グリーンハイツ周山(ケアハウス)



②寿芳苑

〒899-6202 始良郡湧水町北方1857
☎0995-74-3300 FAX 0995-74-2504

あいらの森ホスピタル
グリーン光芳(特別養護老人ホーム)
グループホーム愛の里



③希望の里

〒899-5111 霧島市隼人町姫城2-157
☎0995-43-1600 FAX 0995-43-2359

隼人温泉病院(療養型病床あり)
訪問看護ステーション姫城
グループホーム「ゆうゆう」



④シルバータウン加治木

〒899-5241 始良市加治木町木田4719-1
☎0995-62-5755 FAX 0995-62-5756

加治木温泉病院
加治木望岳園(特別養護老人ホーム)
龍門の里(軽費老人ホームA型)



⑤きりしま

〒899-4201 霧島市霧島田口2115-1
☎0995-57-3410 FAX 0995-57-3415

霧島杉安病院
訪問看護ステーションあんしん
グループホームゆめ

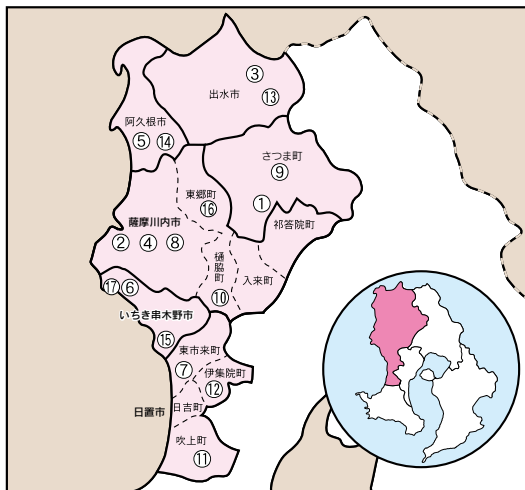


⑥サンライトホーム

〒899-6603 霧島市牧園町高千穂3617
☎0995-78-3811 FAX 0995-78-3387

霧島桜ヶ丘病院
霧島青葉園(身体障害者療護施設)
霧島青寿園(介護老人福祉施設)

日置・川薩・北薩地区



①クオリエ

〒895-1804 薩摩郡さつま町船木2311-8
☎0996-52-1100 FAX 0996-52-1134

クオリアリハビリテーション病院
訪問看護・リハクオラU
グループホームアリエ



②あじさい苑

〒895-0023 薩摩川内市横馬場町8-11
☎0996-23-6000 FAX 0996-23-6373

薩摩川内市在宅介護支援センターあじさい
きららクリニック
グループホームそら



⑫アンダンテ伊集院

〒899-2503 日置市伊集院町妙円寺3-1303-10
☎099-272-5181 FAX 099-272-5999

湯田内科病院
ケアセンターリエゾン日置
(居宅介護支援事業・訪問介護事業)



⑬ラ・フォンテいずみ

〒899-0214 出水市五万石町281
☎0996-62-7005 FAX 0996-62-7008

しもそのクリニック
ラ・フォンテいずみ居宅介護支援事業所



⑭グリーンフォレストみかさ

〒899-1131 阿久根市脇本字柞木迫6313-1
☎0996-75-3222 FAX 0996-75-3238

黒木胃腸科外科医院
グリーンフォレストみかさ訪問看護ステーション
阿久根市在宅介護支援センターみかさ



⑮ライフハーバーいちき

〒899-2103 いちき串木野市大里2901-2
☎0996-36-5353 FAX 0996-36-5352

丸田病院
吹上園・市来松寿園
市来町在宅介護支援センター



⑯グレースホーム

〒895-1106 薩摩川内市東郷町斧淵8920番地
☎0996-21-6311 FAX 0996-21-6313

上村病院
グレースホーム訪問看護ステーション
グレースホーム居宅介護支援事業所



⑰ゆくさ白浜

〒896-0064 いちき串木野市羽島265-15
☎0996-35-0800 FAX 0996-31-0070

えんでん内科クリニック
(居宅介護支援事業・訪問介護事業)
グループホームもぜ

鹿児島地区



①城山老健

〒890-0014 鹿児島市草牟田1-4-10
☎099-225-3582 FAX 099-224-4096

植村病院
ケアハウス出合い坂
居宅介護支援・訪問介護センター草牟田出合い坂



②スイートケアなかよし

〒890-0005 鹿児島市下伊敷1-1-5
☎099-223-3390 FAX 099-222-6541

玉水会病院
いしき訪問看護ステーション

③城西ナーシングホーム

〒890-0046 鹿児島市西田1-16-1
☎099-258-9180 FAX 099-257-5712

土橋病院
居宅支援事業所(居宅支援・訪問看護・訪問介護)
デイサービスセンター ケアガーデン西田



③ニューライフいずみ

〒899-0217 出水市平和町336-1
☎0996-63-8000 FAX 0996-63-3161

吉井中央病院
ユニット型老健グランアージュ
鶴寿園(特別養護老人ホーム)



④長生園ナーシングセンター

〒895-0076 薩摩川内市大小路町51-3
☎0996-22-1121 FAX 0996-22-1120

永井病院
在宅介護支援センター 長生園
グループホーム 自立の家



⑤回生苑

〒899-1611 阿久根市赤瀬川551
☎0996-72-1661 FAX 0996-73-3788

内山病院
阿久根市在宅介護支援センター
桜ヶ丘荘(特別養護老人ホーム)



⑥さるびあ苑

〒896-0002 いちき串木野市春日町63
☎0996-32-8841 FAX 0996-32-8873

宮之原循環器内科
串木野市在宅介護支援センター
慈正会居宅介護支援事業所



⑦シルバーセンター光の里

〒899-2503 日置市伊集院町妙円寺1丁目1-6
☎099-273-5600 FAX 099-273-5700

前原総合医療病院
グループホーム あったかハウス
訪問看護ゆの里・訪問介護ふる里



⑧グリーンライフ川内

〒895-0065 薩摩川内市宮内町磯田2633
☎0996-20-2500 FAX 0996-20-2570

今村クリニック(整形外科)
薩摩川内市在宅介護支援センター
薩摩川内市ホームヘルパー事業(老人と障害者)



⑨パラディーノはたるの里

〒895-2104 薩摩郡さつま町柏原493-5
☎0996-53-1010 FAX 0996-53-1007

立志病院
鶴田町在宅介護支援センター
居宅介護支援事業所 パラディーノはたるの里



⑩グラン・ベリテわき

〒895-1203 薩摩川内市樋脇町市比野2995
☎0996-38-2500 FAX 0996-38-2600

市比野記念病院
翠泉苑(特別養護老人ホーム)
指月苑(養護老人ホーム)

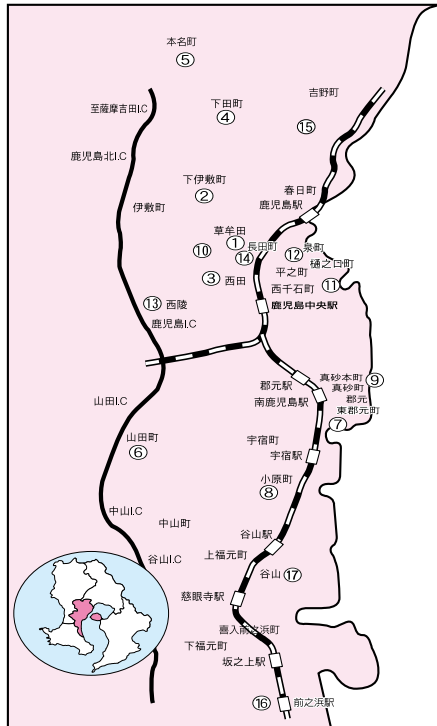


⑪湯の浦ナーシングホーム

〒899-3303 日置市吹上町湯之浦1353
☎099-296-5411 FAX 099-296-5422

外科 馬場病院
居宅介護支援事業所
(湯の浦ナーシングホーム・馬場病院)

あなたの地域の介護老人保健施設 76カ所



④さくらんぼ

〒892-0873 鹿児島市下田町1759
☎099-244-8811 FAX 099-244-8700

鹿児島市在宅介護支援センターさくらんぼ
ヘルパーステーションさくらんぼ
居宅介護支援事業所さくらんぼ



⑤吉田ナーシングホーム

〒891-1304 鹿児島市本名町472
☎099-294-4561 FAX 099-294-4562

吉田温泉病院居宅介護支援事業所
ヘルパーステーション ゆうばえ
訪問介護ステーション 夕映え



⑥フレンドホーム

〒891-0104 鹿児島市山田町450
☎099-260-6000 FAX 099-275-1309

Tsukasa Health Care Hospital



⑦鴨池慈風苑

〒890-0068 鹿児島市東郡元町11-6
☎099-252-8291 FAX 099-252-5526

厚地脳神経外科病院
厚地リハビリテーション病院
在宅介護支援センター鴨池慈風苑



⑧愛と結の街

〒891-0111 鹿児島市小原町8-3
☎099-260-6060 FAX 099-284-5689

居宅介護支援事業所(居宅支援・訪問看護・訪問介護)
谷山病院
いづろ今村病院・今村総合病院



⑨ひまわり

〒890-0067 鹿児島市真砂本町3-81
☎099-285-2211 FAX 099-258-7971

大勝病院
訪問看護ステーション真砂本町
鹿児島市在宅介護支援センター真砂本町(居宅)



⑩まろにえ

〒890-0014 鹿児島市草牟田2-26-45
☎099-226-3270 FAX 099-226-3271

米盛病院
マロニエ訪問看護ステーション「護国」
整形外科米盛病院居宅介護支援事業所



⑪西千石

〒892-0847 鹿児島市西千石町8-13
☎099-223-3300 FAX 099-223-3560

日高病院
介護相談センター西千石
ヘルパーステーション西千石



⑫あさひ

〒892-0822 鹿児島市泉町8-2
☎099-225-8660 FAX 099-225-8601

中央病院
桜島病院
桜島苑(特別養護老人ホーム)



⑬ナーシングホーム田上苑

〒890-0032 鹿児島市西陵6-21-18
☎099-283-0120 FAX 099-283-0517

田上記念病院
居宅介護支援事業所はるかぜ
クレセル天保山(介護付有料老人ホーム)



⑭ナーシングホーム城山の森

〒892-0854 鹿児島市長田町223
☎099-219-1122 FAX 099-219-1123

中村(哲)産婦人科・内科
博悠会温泉病院
特別養護老人ホーム城山苑



⑮ろうけん青空

〒892-0871 鹿児島市吉野町6040番地7
☎099-243-4330 FAX 099-243-5599

内村川上内科
グループホーム帯迫&ひばり
小規模多機能ホームひばり



⑯サンシャインきいれ

〒891-0205 鹿児島市喜入前之浜町7808-1
☎0993-43-1176 FAX 0993-43-1186

特別養護老人ホーム喜入の里
新田クリニック
小規模多機能 前之浜



⑰光徳苑

〒891-0141 鹿児島市谷山中央2-4515
☎099-260-9777 FAX 099-260-5093



⑦おさしお

〒893-1103 鹿屋市吾平町麓3766-1
☎0994-58-5858 FAX 0994-58-5501

グループホームきらら
長崎内科
陵幸園(特別養護老人ホーム)



⑧ハーモニーガーデン

〒893-0014 鹿屋市寿4-1-43
☎0994-41-7800 FAX 0994-41-7802

平和台病院
介護保険相談センターハーモニーガーデン



⑨コスモス苑

〒891-2124 垂水市錦江町1-140
☎0994-32-5200 FAX 0994-32-5280

垂水市立医療センター、垂水中央病院
垂水市立在宅介護支援センターコスモス苑
居宅介護支援事業所コスモス苑



⑩みなみかぜ

〒893-2301 肝属郡錦江町神川88-1
☎0994-22-3100 FAX 0994-22-3105

肝属郡医師会立病院
居宅介護支援事業所みなみかぜ



⑪サンセリテのがた

〒899-8313 曾於郡大崎町野方6047-3
☎0994-71-0088 FAX 0994-78-3201

はるびゅうクリニック
訪問看護ステーションふるる
居宅介護支援事業所サンセリテのがた



⑫ありあけ苑

〒899-7402 志布志市有明町野井倉8288-1
☎099-477-2331 FAX 099-477-2335

曾於医師会立訪問看護ステーション
曾於医師会立居宅介護支援事業所



⑬絆

〒891-2104 垂水市田神3536番地1
☎0994-32-6161 FAX 0994-32-6163

池田温泉クリニック
グループホームひまわり苑
小規模多機能ホームひまわりの里

南 薩 地 区



①指宿温泉菜の花苑

〒891-0402 指宿市十町418-1
☎0993-24-3255 FAX 0993-22-3239

今林整形外科病院
明正会介護支援ネットワーク菜の花
(居宅介護支援事業所)

曾於・肝属地区



①高原ナーシングホーム

〒899-8602 曾於市末吉町栄町2-11-1
☎0986-76-1170 FAX 0986-76-6530

高原病院
末吉町在宅介護支援センター
末吉訪問看護ステーション



②ナーシングホームひだまり

〒893-0024 鹿屋市下祇川町1853
☎0994-41-1200 FAX 0994-41-1727

池田病院
鹿屋長寿園(特別養護老人ホーム)
デイサービスセンター鹿屋長寿園



③ケアセンターやごろう苑

〒899-8102 曾於市大隅町岩川5515
☎0994-82-5963 FAX 0994-82-5964

昭南病院
大隅地域訪問看護ステーション



④老春苑

〒893-1207 肝属郡肝付町新富525
☎0994-65-1500 FAX 0994-65-1160

春陽会中央病院
高山町在宅介護支援センター
訪問看護ステーションたんぼぼ



⑤ヴィラかのや

〒893-0014 鹿屋市寿8-21-2
☎0994-44-0021 FAX 0994-44-1226

恒心会おぐら病院
居宅介護支援事業所ヴィラかのや
訪問看護ステーションことぶき



⑥つわぶき

〒899-7103 志布志市志布志町志布志1-13-3
☎099-472-5666 FAX 099-473-3494

病院芳春苑(精神科)
ケアハウスぬくもり
グループホーム南の家族

熊毛・大島地区



①わらび苑

〒891-3101 西之表市西之表2981-1
☎0997-22-2600 FAX 0997-22-2601

社会医療法人義順顕彰会 種子島医療センター
わらび苑居宅介護支援事業所



②沖永良部寿恵苑

〒891-9112 大島郡和泊町和泊95-1
☎0997-92-3691 FAX 0997-92-3650

福山医院



③虹の丘

〒894-0046 奄美市名瀬小宿字苗代田3416-1
☎0997-54-8888 FAX 0997-54-8800

虹の丘訪問介護事業所
虹の丘居宅介護支援事業所
在宅介護支援センター虹の丘



④風花苑

〒891-9306 大島郡与論町麦屋字風花1305-5
☎0997-97-5011 FAX 0997-97-5012

龍美クリニック



⑤せとうち

〒894-0036 大島郡瀬戸内町大字阿木名1975
☎0997-73-1155 FAX 0997-72-4913

奄美中央病院
南大島診療所



⑥アマンデー

〒894-0504 奄美市笠利町節田字大湊1451-1
☎0997-63-1555 FAX 0997-63-0099

朝沼クリニック(診療所)
居宅介護支援事業所たちがみ
在宅介護支援センターたちがみ



⑦サザンコート

〒891-7101 大島郡徳之島町亀津7268
☎0997-83-0061 FAX 0997-83-0093

医療法人南溟会 宮上病院
社会福祉法人奄美同仁会 特別養護老人ホーム 南風園



⑧秋名の郷

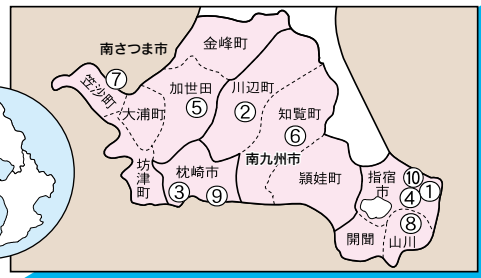
〒894-0332 大島郡龍郷町幾里字浜崎179
☎0997-62-4111 FAX 0997-62-4110

秋名の郷通所リハビリテーション
秋名の郷訪問介護事業所



⑨愛心園

〒894-0032 大島郡天城町瀬滝398番地
☎0997-85-5501 FAX 0997-85-5502



②かわなべ寿光苑

〒897-0221 南九州市川辺町田部田4848-4
☎0993-56-4311 FAX 0993-56-4331

菊野病院
寿光苑在宅介護支援センター



③エスポワール立神

〒898-0048 枕崎市火之神町630
☎0993-73-2266 FAX 0993-73-2265

小原病院
立神リハビリテーション温泉病院
ピースフル立神(介護老人福祉施設)



④指宿やすらぎ園

〒891-0304 指宿市東方7531
☎0993-24-5593 FAX 0993-24-5912

指宿竹元病院
指宿みどり館(認知症高齢者グループホーム)
老人性認知症センター



⑤ラポール吉井

〒897-0001 南さつま市加世田村原1丁目10-10
☎0993-53-8888 FAX 0993-53-8788

アルテンハイムリハビリテーションクリニック本町
加世田アルテンハイム
グループホーム なでしこ



⑥シルバーライフちらん

〒891-0911 南九州市知覧町塩屋16016
☎0993-85-4095 FAX 0993-85-4096

ちらんクリニック



⑦さつま野菊園

〒897-1302 南さつま市笠沙町赤生木11372-397
☎0993-63-1000 FAX 0993-63-1950

大迫医院
フレンドリーハウス のぎく(グループホーム)
特別養護老人ホーム 石垣の里



⑧ヴァンベールみどりの風

〒891-0514 指宿市山川大山2056-4
☎0993-35-3355 FAX 0993-35-3522

指宿浩然会病院
指宿訪問看護ステーション
居宅介護支援事業所



⑨サザンケアセンター

〒898-0011 枕崎市緑町236
☎0993-72-8855 FAX 0993-72-9233

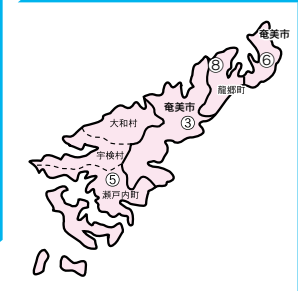
サザン・リージョン病院
サザン訪問看護ステーション
南方園(介護老人福祉施設)



⑩指宿温泉ケアサポート

〒891-0311 指宿市西方1050番地
☎0993-25-3653 FAX 0993-25-5393

医療法人聖仁会



絵画の力、表現の可能性に期待しながら

祝 迫 正 豊

この5月、ニューヨークでアンディ・ウォーホルが制作した「マリリン・モンロー」の肖像画が競売にかかり、250億円という最高額で落札された。これまでのパブロ・ピカソの油絵「アルジェの女たち」の落札金額を抜いた。

アンディ・ウォーホルはポップアートの巨匠、画家・版画家。マリリン・モンローはアメリカの映画女優。晩年は演技派女優として世界中に知られる。ウォーホル作「マリリン・モンロー」やピカソ作「アルジェの女たち」は自由でそれぞれに個性的だ。明るくカラフルで開放的で興味深い。

知人から「ピカソの描いた作品は難解だ。良さが分かんが…」と、よく質問を受ける。改めて画集を広げた。初期の写実絵画から青の時代へ、その後もキュビズムと幾度となく画風が変わり晩年まで絵画改革を続ける。一人の画家の作品とは思えない変貌をとげる。

小柄な画家ピカソが制作した作品数は数万点とも言われ、費やしたエネルギーは計り知れない。その中でピカソ56歳の代表作「ゲルニカ」が目につく。「ゲルニカ」はスペインの古都、スペイン内乱でナチス・ドイツ軍が独裁者フランコ支援にゲルニカの街を無差別攻撃した。市民、子どもたちが犠牲になった。

パリでこの悲劇を知ったピカソは非人道的な祖国での悲劇に怒り、約タテ3・5メートル、ヨコ8メートルの大作に取りかかる。2カ月足らずで反戦画「ゲルニカ」を一気に完成させた。その年のパリ万博に展示され、世界中の来場者に戦争の悲しみと怒りを伝えた。

この3カ月、毎日のようにロシアのウクライナ侵攻のリアルな惨劇がテレビから目に入ってくる。信じられない無差別な爆撃が続き心が痛い。悲惨なニュースは白、黒、灰色だけで描かれた「ゲルニカ」、無彩色の絵そのまま重なる。

今回の表紙絵は東京、国立新美術館第105回二科展出品作。数年続けていた大作300号大の一点。これまでの明るい原色を抑え、自分なりに開拓したつもりだ。画面構成は想いだけが先走り不十分だが次の絵に、また自分に少し期待しながら、テーマ「時の狩人」を継続していきたい。



表紙絵 時の狩人・0808



●作家略歴：祝 迫 正 豊（いわいざこ まさとよ）

- 1952年 南九州市生まれ 1986年 第70回二科展「特選」、鹿児島市「新人賞」
- 1988年 第43回南日本美術展「パリ賞」翌年フランス留学、パリ市で個展、第35回県美展 県美展賞（最高賞）
- 1992年 第77回二科展「二科賞」（最高賞）、他に会友賞、会員賞
- 1993年 文化庁現代美術展選抜展（全国巡回）
- 2000年 鹿児島県芸術文化奨励賞
- 2013年 日本・スペイン交流400周年記念展招待（マドリッド市）
- 現在、二科会会員、南日本美術展委嘱作家、志学館中等高等部非常勤講師、鹿児島純心女子短期大学非常勤講師

編集後記

◇花火と音楽を組み合わせたイベントが4月末、鹿児島市のマリナーポートかごしまでありました。1時間に1万3000発。洗練された演出に圧倒されました。一方で爆音と閃光にウクライナの戦火が頭をよぎりました。早く平和が戻り、そんなことを考えないような時が来ることを願います。

◇3年ぶりの鹿児島県老健施設大会。会場参加は100人程度。ズーム配信を組み合わせたハイブリッド方式による大会運営だったためです。初めての試みでしたが、実行委員会の工夫や頑張りのため、盛況に閉会することができました。発表は本誌「研く究める」で順次紹介の予定です。

◇「ふるさとフォーカス」では天文館図書館を紹介しました。音楽が流れ、飲み物も楽しめます。これまでの図書館とはひと味違う空間。おすすめのスポットです。（米）

編集委員

米 森 俊一（県老人保健施設協会理事）
加治屋 洋（さるびあ苑）
谷 山 尚（さくらんぼ）

ろっけん鹿児島

（令和4年夏号）

令和4年7月1日発行

通巻108号 無料

編集人 米 森 俊一

発行人 今 村 英 仁

印刷所 濱島印刷株式会社 鹿児島市上之園町17-2
発行所 公益社団法人 鹿児島県老人保健施設協会



〒890-0053 鹿児島市中央町8番地1 県医師会館3F
電話099(909)1047 FAX099(909)1045
E-mail:k-token@pc.minc.ne.jp
Website:https://kagoshima-token.or.jp/

高齢者虐待の防止・早期発見のために 地域で支え合いましょう。

理解

虐待が起きる要因は様々です。介護する側・される側双方の不安や悩みを理解することが大切です。

見守り

ご近所に気になる高齢者や介護をしている家族がいたら、ちょっとした声かけをお願いします。

相談

困りごとを抱えている高齢者や家族がいたら、地域包括支援センター等への相談を勧めましょう。



高齢者虐待についてのご相談は、お住まいの市町村
又は地域包括支援センターへご相談ください。

※相談窓口となるお住まいの市町村及び
地域包括支援センターについては、県
ホームページにも掲載しています。

高齢者虐待防止 鹿児島

検索

高齢者やその家族に関する相談

【鹿児島シルバー110番】

TEL.0120-165270 又は TEL.099-250-0110

認知症に関する相談

【公益社団法人認知症の人と家族の会鹿児島県支部】

(相談日/月～金 10:00～16:00) ※祝日は除きます

TEL.099-257-3887

TEL.099-251-4010 (若年性認知症相談窓口)

【若年性認知症コールセンター】

(相談日/月～土 10:00～15:00)

TEL.0800-100-2707